

令和2年12月14日

各位

会社名 カレント自動車株式会社
代表者名 代表取締役社長 江頭 大介
(コード: 7690 TOKYO PRO Market)
問合せ先 専務取締役 竹下 智彦
TEL: 045-905-1008
URL <https://www.currentmotor.co.jp/>

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、令和2年12月14日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、令和2年5月20日の令和元年10月期決算短信発表時に開示した令和2年10月期（令和元年11月1日～令和2年10月31日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 当期の連結業績予想数値の修正（令和元年11月1日～令和2年10月31日）

	連結売上高	連結 営業利益	連結 経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 連結 当期純利益
前回発表予想（A）	2,300百万円	125百万円	120百万円	72百万円	120.00円
今回修正予想（B）	3,023百万円	229百万円	229百万円	158百万円	263.96円
増減額（B－A）	723百万円	104百万円	109百万円	86百万円	—
増減率（％）	31.5	83.8	91.5	120.0	—
（参考）前期連結実績 （令和元年10月期）	2,327百万円	135百万円	125百万円	64百万円	107.97円

2. 修正の理由

新型コロナウイルスによる市況環境の激変により、ユーザーの購買意欲の減退や流通台数の減少が予測され、これらの影響を考慮して業績予想数値を開示しておりました。しかし、第三者との接触が避けられる移動手段として改めてクルマへの注目が集まる中、国内の中古車市場は令和2年後半から堅調に推移、こうした中でITを活用した広告施策が奏功し、売上規模が拡大して

おります。また、同時に固定費の抑制、生産性の向上施策等により、予想以上の利益が見込まれます。

今後も同感染症及び市況環境の変化を想定し、更なる生産性向上、効率化を推進し、企業体質の強化を図ってまいります。

※上記業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上